

# 平成28年度 日本大学学部連携研究推進シンポジウム 「次世代シーケンシングからのメッセージ」 ～この10年でわかったゲノムのいろいろ、そしてこれから?～



日時 平成29年2月18日(土)  
会場 日本大学会館2階大講堂

参加費無料  
ポスター演題募集中

午前9:00～

はじめに  
次世代シーケンサーのいろいろ  
藍藻の光屈性研究へのゲノム情報の利用  
ゲノムで解き明かす真菌の生物多様性  
野生植物のゲノムから生態進化を読み解く  
肝癌モデルラットのゲノムを解析すると  
エクソソームの呼吸器疾患バイオマーカーへの応用  
舌癌はやはり前癌病変から分岐進化していた  
肝がん多段階発がんにおけるゲノム異常

江角眞理子 (医学部)  
佐藤 昭之 (タカラバイオ(株))  
片山 光徳 (生産工学部)  
広瀬 大 (薬学部)  
森長 真一 (生物資源科学部)  
山口 裕美 (医学部)  
権 寧博 (医学部)  
末光 正昌 (松戸歯学部)  
緑川 泰 (医学部)

ランチョンセミナー (昼食付き) シングルセルゲノミクスの現状と今後の展開

午後1:00～

**特別講演** シークエンシングテクノロジーが支える再生医療・発生生物学

渡辺 亮 (京都大学CiRA)

**特別講演** ヒト腸内細菌メタゲノム解析による疾患関連因子の探索

山田 拓司 (東京工業大学)

**招待講演** がんの免疫回避のあたらしいメカニズムについて

小川 誠司 (京都大学)

ポスターサマリー発表

ポスター討論 ドリンクレセプション

おわりに

黒田 和道 (医学部)

懇親会 (ポスター賞発表) 次世代シーケンサーの紹介

❖ 参加登録・ポスター演題登録のお願い

ホームページ ([http://www.med.nihon-u.ac.jp/department/pathol\\_m/sympo\\_ngs/](http://www.med.nihon-u.ac.jp/department/pathol_m/sympo_ngs/))

よりオンライン登録を行って下さい。

(参加登録〆切2月8日・ポスター演題登録〆切1月20日)

❖ お問い合わせ

代表幹事 江角眞理子

日本大学医学部 形態機能病理学分野 (TEL: 03-3972-8111 内線2252)

❖ アクセス

日本大学会館 2階大講堂 〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24

JR中央線/総武線 市ヶ谷駅下車 徒歩2分

地下鉄新宿線/有楽町線/南北線 市ヶ谷駅A2出口 徒歩1分

主催: 日本大学  
協力: フリューダタイム(株)  
イルミナ(株)

